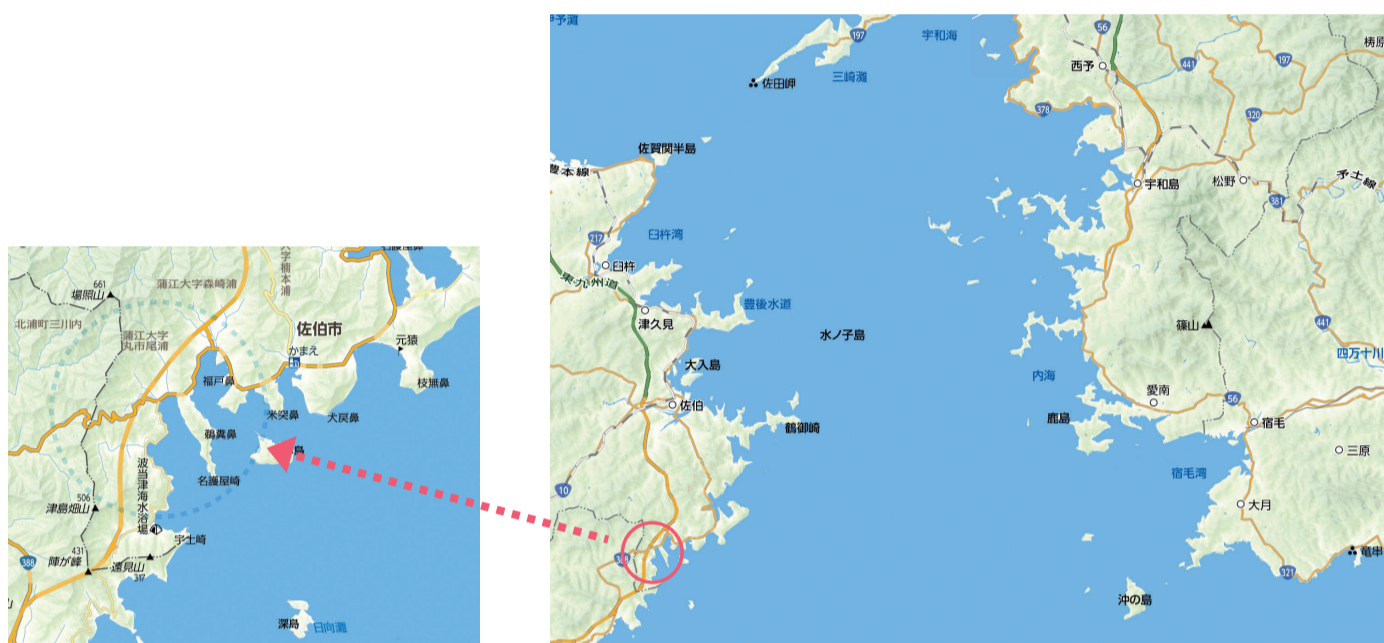
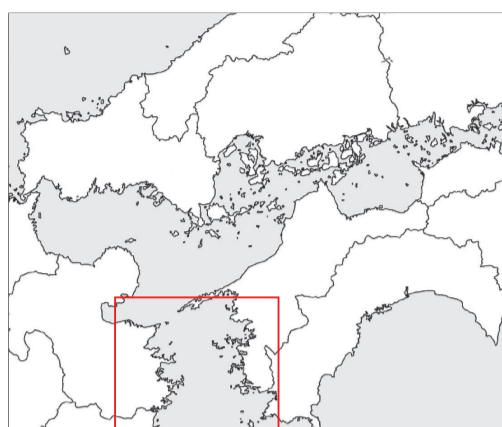




大分ヨンキュウまだい種苗養殖の概要

認証番号:JFRCA291712A

基本情報	
対象者	大分県佐伯市蒲江(株)ヨンキュウ蒲江種苗センター
代表者	株式会社ヨンキュウ 代表取締役社長 笠岡 恒三
対象者所在地	おおいたけんさいぎしかまえくずはらうらもりした 大分県佐伯市蒲江葛原浦森下1403-1
養殖魚種	マダイ
養殖方法	陸上水槽循環ろ過、海水交換併用、 海面小割生簀養殖法
養殖漁場	大分県佐伯市蒲江
対象養殖業者	1経営体



大分ヨンキュウまだい種苗養殖のポイント

○オールエコマダイの出発点として、親魚の育成管理から完全無投薬で行っており、選抜育種を経年続けていることで優秀で安全な種苗を生産しています。親魚から種苗出荷まで「ヨンキュウエコラベル認証養殖手順書(種苗センター)」に準じた生産を行っています。

養殖漁場の環境

大分県佐伯市蒲江は県内有数の優良な海域であり、旧来から多くの養殖が行われています。漁場水深も深く、近隣ではブリの有数な漁場として広く知られています。

種苗センター紹介

ヨンキュウ蒲江種苗センターでは、年間2回の種苗生産を行っており、海面への沖出しで年間約1,400万尾の稚魚を生産しています。



ヨンキュウグループ種苗センターの種苗養殖

ヨンキュウ種苗センターは、豊かな海を守るため、環境や労働者に配慮して将来に渡り持続的に養殖を行うため、地元の漁場改善計画に則り、養殖イセス台数、養殖尾数、飼育密度などガイドラインに沿った養殖を行っています。また地元の公共機関で実施している水質・底質調査結果や日々の水温等測定を通じて漁場環境の把握に努めています。親魚管理を陸上養殖設備で行い、完全無投薬を絶対条件とした上で、選抜育種を経年進めており、病気に強く、成長の速い種苗を生産し出荷しています。陸上水槽設備には濾過槽を敷設しており、飼育水は簡易ろ過した状態で排水しています。

親魚育成から種苗生産に至るまで、「ヨンキュウ養殖エコラベル認証養殖手順書」に取りまとめ、より環境への配慮を意識して養殖を行っています。

安全で安心な養殖魚

ヨンキュウでは、薬剤使用を極力控えた養殖を目指し、ワクチン接種、投薬を含めて全て法令順守を徹底管理しています。更に定期的に全ての生産者の魚の養殖イセス単位での放射性物質の検査確認(第三者機関に委託)や細菌検査を適時行っており、安全性を十分に確認した養殖魚を提供しています。

